

BPD 家族会 受講システム 2018年度版

2017.12

【1】はじめに／開催クラスと参加条件

- BPD 家族会は、定例会として「勉強会」を開催しています。
 - ご家族向けの勉強会は、
 - ①毎月1回の定例会（関東） 2ヶ月に1回（名古屋・大阪） 3ヶ月に1回（北陸）
 - ②特別講演会
 - ③2018年「対応力向上のためのご本人との関係を改善するための講座 12回コース」（旧名 基礎講座・実践クラスA・B）を開催しています。
- ※ご家族向けの勉強会には、ご本人（当事者）はご参加いただけませんのでご了承ください。
BPD 当事者を支えるご家族（両親、パートナー、祖父母、兄弟姉妹、子どもなど）や
専門職（医師、看護師、心理士、ソーシャルワーカー、ケースワーカーなど）の方が
ご参加いただけます。また、研究目的のみの方の参加はお断りしております。
- ご本人（当事者）向けの、ご本人さまの会も開催しております。
※ご本人（当事者）は、ご本人さまの会にご参加ください。

【2】受講料のお支払い方法とキャンセル料

- BPD 家族会に、入会金はありません。
- 受講料は、メールでのお申込み後、告知記事に記載された金額を、銀行振込でお支払い下さい。その際、振込手数料をご負担ください。
 - ③2018年「対応力向上のためのご本人との関係を改善するための講座 12回コース」のみシリーズのため、初回参加前に銀行振込でお支払いください。
- 定例会開催の1週間前がキャンセル可能期限日（告知記事内に記載します）となります。その期日を過ぎてからのお申込みに対しては、全額キャンセル料が発生しますので、キャンセル(欠席)の際はご注意ください。
 - ※ 一度お支払いいただいた受講料は返金いたしかねます。また、他のクラスの受講料への振替もできませんので、ご注意ください。
 - ※ 天候、会場、講師の都合による開催中止の場合は特例として後日開催への振替となります。

【3】お申込み方法

- 定例会へのお申込みは、事務局あてのメールのみとなります。
毎回、ホームページに掲載される告知記事をご確認後、お申込みください。
 - ※ 電話やFAX、郵便でのお申込みはお受けしていません。
 - ※ メールアドレスは、 bpdfajimu@yahoo.co.jp です。
 - ※ お申込みメール件名、メール文面などの詳細は、ホームページの告知記事をご確認ください。
 - ※ スマホからのお申込みではメールトラブルが起きやすいため、パソコンをご使用の方は、なるべくパソコンからお送りください。また、初めてBPD 家族会にお申込みの方は、予備のメールアドレスがあればお書きください。

BPD 家族会 定例会 受講の流れ 2018年度版

2017.12.1

① 定例会関東（月1回）中部・大阪（2ヶ月に1回）北陸（3ヶ月に1回）

● 担当講師：代表 奥野栄子

● 参加費：

「関東」 月1回の開催 2000円

「中部・関西」 2ヶ月に1回の開催 3000円

「北陸」 3ヶ月に1回の開催 3000円

● 内容：定例会は前半・後半の二部構成で開催されます。

- ・前半はBPD 家族会 代表奥野栄子が講師をつとめる「BPDに関する基礎的な知識」の講義でつねにBPDに関する最新情報が提供されます。
- ・後半はご家族で語り合う「グループワーク」で、話すこと、または聞くことで、学びが深まり、新たな気づきをもたらされます。

●定例会を継続して受講していただくことをおすすめします。

② 特別講演会

●担当講師：牛島定信先生、伊藤順一郎先生、松本俊彦先生、米川耕一弁護士、廣瀬先生（予定）、当回事者・ご家族のトークライブその他を予定しています。

●参加費：関東 3,000円

大阪・中部・北陸 4,000円

●内容：前半 講演 ・後半 質疑応答、グループワーク、その他

③ ご本人様の会

●担当講師：渡邊直樹先生

（BPD 家族会顧問／医師／医療法人森と海 メンタルホスピタルかまくら山 名誉院長）

●参加費：年間5回ほど開催 各回 4,000円振込

●内容：アートセラピー（自己紹介）、心理教育、グループワーク、その他

●BPD、感情調節困難などの症状にお困りの「ご本人（当事者）」向け

④ 2018年

「対応力向上のためのご本人との関係を改善するための講座12回コース」

【プログラム内容案】

「ご家族が、学ぶことで自分の人生を取り戻すこと」、
そして「当事者も、学ぶことで人生を取り戻していくこと」。
日々の対応の中で疲れてしまったご家族が、ご自身の心をケアしていくことにも十分に配慮されたプログラムとなっております。

【講師】

1月（前期） 奥野栄子（BPD 家族会代表 心理カウンセラー）

2月～6月（中期） 福井里江先生（BPD 家族会顧問／臨床心理士／東京学芸大学准教授）

7月～12月（後期） 遊佐安一郎先生（BPD 家族会顧問／心理士／長谷川メンタルヘルス研究所所長）

【開催日程・内容案】

(担当講師：奥野栄子)

- 第1回 1月27日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・DSM5の説明、BPDの現在と今後について、有効な治療法～トレーニングと薬～
・「グループワーク」家族の対応と工夫について考える

(担当講師：福井里江先生)

- 第2回 2月 日 14:00~17:00 会場調整中
・ご家族のためのエンパワメント講座～ご家族が自分を取り戻すということ～
- 第3回 3月 日 14:00~17:00 会場調整中
・ご家族のためのエンパワメント講座～効果的なコミュニケーションの取り方(1)
- 第4回 4月21日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・ご家族が直面する感情の理解と対処～効果的なコミュニケーションの取り方(2)
- 第5回 5月26日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・ご家族のためのエンパワメント講座 ～ご家族自身のスキーマを考える～
- 第6回 6月30日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・ご家族が直面する感情の理解と対処 ～愛情をもって限界設定するとは?～

(担当講師：遊佐 安一郎先生)

- 第7回 7月14日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・BPDの理解と支援とディスカッション
- 第8回 8月11日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・トラウマとディスカッション
- 第9回 9月8日 (土) 14:00~17:00 会場調整中
・コンサルテーションミーティングとディスカッション
- 第10回 10月13日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・スキーマとディスカッション
- 第11回 11月10日(土) 14:00~17:00 会場調整中
・5つのパワーツールとディスカッション
- 第12回 12月8日 (土) 14:00~17:00 会場調整中
・承認とディスカッション

※ 研修会・学会により日程を変更することがあります。

※ 参加者さまのご要望によりプログラム内容を変更することがあります。

受講料削除しました

【注意事項 必ずお読みください】

●「初めて参加される方へ」

※参加者の人数が限定されていますのでお早目にお申込み下さい。

※欠席された場合、振替講座はございません（資料はお渡しします）

※欠席された場合、ご返金はできませんのでご了承下さい。

※1年コースの参加を集うため、途中で辞めることができません。

止むを得ず辞める場合であってもキャンセル料として全額のお支払いを請求させていただきます。

●「2017年「旧名実践クラスAとB」に参加されている方へ」

途中からの参加を受付けます。

ただし、前期・中期・後期バラバラの講座は受付けていません。

定員オーバーする場合もございますのでお早目にご予約下さい。

※6回下回る場合の参加はお断り致します。

※欠席される場合、ご返金はできませんのでご了承下さい。

※欠席される場合、振り替え講座はございません（資料はお渡しします）

※途中でクラスを辞めることができません。止むを得ず辞める場合で

あっても、キャンセル料として全額のお支払いをご請求させていただきます。

●「お振込み・キャンセルに関する注意点」

※申込みされてから1週間以内にお振込ください。

※ご入金後かならず事務局へご連絡下さい。

※キャンセル期間はお申込み期間から1週間以内にお知らせ下さい。

※予約が完了した時点で事務局から振込み先をお知らせ致します。

※一度、お申し込みされた後、キャンセルのお知らせが無く、キャンセル期間が過ぎた時に（1週間以内）キャンセルされた場合や無断で取りやめにした場合はキャンセル料として全額を請求させていただきます。キャンセルする場合は必ず申込みしてから1週間以内にお知らせ下さい。

※一度、ご入金された場合はいかなる理由であってもご返金致しかねますのでご了承下さい。

●「お申込みメール 記載内容」

※メール件名

「2018年 対応力向上のための本人との問題を改善するための講座」

※メール文面

申込みの日付 ○月○日

受講期間 1月～12月 計12回

申込者の住所

申込者の電話番号

申込者のお名前

申込者のお立場（例・母・父・パートナー・会社の仲間・専門家など）

当時者のお立場（例・娘・息子・パートナー・母・会社の部課など）

***当時者の参加不可**

※「参加対象者」

感情調節困難はBPD（境界性パーソナリティ障害）だけに限らないことが分かってきました。

どの精神疾病（双極性うつ病・PTSD・気分障害・摂食障害・ひきこもり・発達障害等）の疾病にも二次的合併症としてBPDと同じ感情調節が困難になることが分かってきました。

BPDに限らず、ご本人の感情の爆発でお困りの方。

当時者の感情の爆発で圧倒されている方であればどなたでもご参加いただけます。

どうぞ、一人で悩まず、専門家と家族がチームとなってこの病気と向き合ってゆきませんか？

まず、家族からのリカバリーを目ざして、家族が元気を取り戻しましょう！

※ 申込みアドレス BPD家族会事務局 bpdfajimu@yahoo.co.jp

BPD 家族会 お申し込みに関して

2018年版

2017.12.

●BPD家族会の定例会へのお申し込みは、事務局あてのメールのみとなります。

※電話やFAX、郵便でのお申し込みはお受けしていません。

※メールアドレスは、bpdfajimu@yahoo.co.jp です。

●BPD家族会ホームページに掲載ごとに掲載される告知記事をご覧ください いただきそこに記載された書式に合わせてお書きいただきます。

下記は一例です。

※キャンセルの場合も同様の体裁でお願いします。

〔メール件名〕

1月21日 関東 定例会 参加希望 ……(お名前)
(日付) (本部・ (クラス名・ (参加希望・ (申込み者の
支部名) 講師名) キャンセル) お名前)

〔メール文面 書式例〕

・「1月21日 関東 定例会 参加希望」と明記してください。

※キャンセルの場合は、「参加希望」の部分を「キャンセル」にしてください。

・申込み者のお名前（必ずご記入下さい。ペンネーム可）

⇒同じアルファベットの方がいらっしゃるのでイニシャル不可でお願いします

・申込み者の立場（例・母、父、妹、娘、叔母、パートナー、上司、
専門家<医師、看護師、心理士、福祉士など>）

・当事者の立場（例・娘、息子、母、パートナー、部下など）

・予備のメールアドレス

⇒初めて申込まれる方で他のメールアドレスをお持ちの場合は、念のためご記入ください。

特にスマホからメールをお送りいただく方はメールトラブルが多いため、
できる限りパソコンからお送りいただければと存じます

【お申し込み完了までの手順】＝お申し込みはメールのみ、お支払いは銀行振込のみです

(1) 事務局がお申し込みメールを受け取り、参加可能な場合は受講料振込の詳細をまとめたメールを返信いたします。

(2) そのメールを受信されたら、おおむね1週間以内に規定の金額を指定口座にお振込み（手数料をご負担ください）いただき、「振込日時と振込金額、振込名義(申込者と異なる方がいらっしゃいます)、申し込みクラス」を書いたメールを事務局にお送りください。

(3) 事務局がお振込みを確認いたしましたら、お申し込み完了となります。

※キャンセルに関しては、次ページ「キャンセルに関して」をご確認ください。

●キャンセルに関するお約束

- (1) キャンセル（欠席）される場合は必ずご連絡ください。
- (2) 「無断キャンセル（無断欠席）」は、いかなる理由があっても受講料の全額をキャンセル料として振込でお支払いいただきます。

※告知記事に記載されているキャンセル可能期日（概ね開催 1 週間前）までにメールでご連絡いただいた方はキャンセル料が発生いたしません。

※キャンセル可能期日（概ね開催 1 週間前）を過ぎてからお申込みいただいた方がキャンセル（欠席）する場合は銀行振込で全額をキャンセル料をお支払いいただきます。

※ただし、振込済みの受講料は返金いたしません。また、他のクラスの受講料への振替もできませんのでご注意ください。（開催中止の場合のみ特例振替があります）

※キャンセル（欠席）する場合は必ずメールでご連絡ください。キャンセル可能期限日を過ぎていても必ずご連絡ください。

※キャンセル可能期限日を過ぎてのキャンセル（欠席）および無断キャンセル（欠席）は銀行振込で受講料の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。

※お振込みいただく際は、**すべて振込手数料のご負担をお願いいたします。**

BPD 家族会は営利目的の会ではございません。

参加される皆さまの受講料によって運営しております。

また、定員制のため常にキャンセル待ち登録をされている方が複数いらっしゃいます。

「無断キャンセル、キャンセル料の不払い」は、家族会の運営にダメージを与え、心から参加を希望されている方の学びの機会を奪ってしまいます。

とはいえ、「無断キャンセル、キャンセル料の不払い」をされる（た）方も、特別の事情があつてのことと思います。

不払いにより気が引けてその後申込みしたくてもできない、という状況はなるべく避けていただき、ご自身にとって大切な学びの機会をつくることにつながる対応をしていただければと存じます。

BPD 家族会は、参加されるご家族の皆さまに寄り添って運営したいと考えております。

以上、受講キャンセルに関してのお約束2つを再度ご確認ください、
2018年のBPD 家族会 定例会参加のご検討をよろしく申し上げます。

BPD 家族会 関東定例会 概要 2018年版

2017.12.1

※1～3はご家族向け、4はご本人(当事者)向けです。

【1】

定例会

- 代表奥野栄子による「BPDの基礎的な知識に関する講義」とグループワーク
 - ・前半はBPD家族会代表 奥野栄子が講師をつとめる「BPDに関する基礎的な知識」の講義で、つねにBPDに関する最新情報が提供されます。
 - ・後半はご家族で語り合う「グループワーク」で、話すこと、または聞くことで、学びが深まり、新たな気づきをもたらされます。
- 月1回 開催（各回振込）

【2】

特別講演会

- 牛島 定信先生、林 直樹先生、米川 耕一弁護士、松本 俊彦先生、伊藤 順一郎先生、廣瀬 先生（予定）、その他

【3】

2018年

「対応力向上のためのご本人との関係を改善するための講座12回コース」

前期 講師：奥野栄子代表

中期 講師：福井里江先生

後期 講師：遊佐安一郎先生

全12回

※2017年の旧名実線クラスA・Bに参加者は途中から申込みが可能です。

ただし、1回目から申込み定員数が達した場合、途中からのお申込みができませんのでご注意ください。

6回以下のお申込みは受付することができませんのでご注意ください。

【4】

ご本人さまの会

- 担当講師：渡邊 直樹先生
- 年間4回ほど開催
- 条件：BPD、感情調節困難などの症状にお困りの「ご本人（当事者）」向け
- お申込みされる前に、「ご本人さまの会 参加条件／基本ルール／禁止事項」をご確認いただき、遵守いただける方のみご参加ください。

【1】

定例会

- 代表奥野栄子による「BPDの基礎的な知識に関する講義」とグループワーク
 - ・前半はBPD家族会代表 奥野栄子が講師をつとめる「BPDに関する基礎的な知識」の講義で、つねにBPDに関する最新情報が提供されます。
 - ・後半はご家族で語り合う「グループワーク」で、話すこと、または聞くことで、学びが深まり、新たな気づきをもたらされます。
- 月1回 開催(各回振込)

【2】

特別講演会

- ゲストをお招き致します。
医師・心理士・回復した当事者・ご家族・その他
- 年に1~2回 開催(各回振込)

「カウンセリング」とその予約について 2018年版

2017.12.

BPD 家族会代表 奥野栄子（心理カウンセラー）による、
ご家族の方向けのカウンセリングを実施しています。

※当事者のカウンセリングは実施しておりませんのでご了承ください。

● カウンセリング内容

- ・ 個人面談
- ・ メールカウンセリング（1ヶ月に3回のやりとり）
- ・ 電話カウンセリング

※家族や当事者の身体や命の危険が生じた場合の 緊急時のみ対応いたします。

※遠方にお住まいの方は電話・メールカウンセリングをお受け致しますので、ご相談ください。
（関東周辺にお住まいの方は個人面談のお申し込みでお願いします）

※メールで「医者や病院の紹介だけして欲しいというご相談について」

医療だけの紹介は行なっておりません。

カウンセリングをお申し込みいただくか、定例会にご参加ください。

● カウンセリング予約

カウンセリング受付アドレスまで、必ずメールでご連絡ください。数回のメールのやり取りで日時と場所を確定した後、カウンセリング料を銀行振込をしていただくと申し込み完了となります。

【連絡先】 ※定例会の申込みアドレスとは異なりますのでご注意ください。

カウンセリング受付アドレス・その他のご相談に関するメールアドレス
bpd_chair@yahoo.co.jp

● カウンセリング料金

※カウンセリングは有料となります。

・ 家族会に参加されている方 ボランティア料金にてカウンセリングをお受けいただけます

個人面談	お一人さま	1時間	3,000円+お部屋代300円~600円	振込手数料をご負担ください。
メール	お一人さま	3通	5,000円	
電話	お一人さま	1時間	3,000円*遠方にお住まいの方（電話カウンセリング要相談）	

・ 家族会に参加されていない方

個人面談	お一人さま	1時間	5,000円+お部屋代300円~600円	振込手数料をご負担ください。
メール	お一人さま	3通	6,000円	
電話	お一人さま	1時間	5,000円*遠方にお住まいの方（電話カウンセリング要相談）	

● カウンセリング会場・日程

メールでご連絡いただいた後、皆様のご都合の良い日程に合わせて決定いたします。
まずは、奥野までご連絡ください。

● カウンセリング対象者

支援しているご家族・パートナー・支援に関わっている方

※当事者さまのカウンセリングはご遠慮ください。